

職場環境等要件 28項目の内 当施設で取り組んでいる内容となります。

区 分	具 体 的 内 容
入職促進に向けた取り組み (該当3項目)	①法人や事業所の経営理念やケア方針・人材育成方針、その実現のための施策・仕組みなどの明確化
	パンフレット、ホームページにおいても法人の歴史から理念までを記載しており、どなたでも法人・施設の方針内容等が分かるようになっております また入職時に新入職研修を行っており、その際にも法人の経営理念からスキルアップ等の育成方針などの説明をさせて頂いています
	②事業者の共同による採用・人事ローテーション・研修のための制度構築
	当施設の他に法人として、予防検診機関、急性期医療機関、回復期医療機関を持っており、希望によりローテーションが可能 各機関において特色ある研修内容を展開しているため職員の希望にあった経験とスキルアップが出来ます
	④職業体験の受入れや地域行事への参加や主催等による職業魅力度向上の取組の実施 看護学校(専門・大学)、介護専門学校からの実習受け入れ 地域小中学校からの職場体験の受入れを行っています
資質の向上やキャリアアップ に向けた支援 (該当2項目)	⑥研修の受講やキャリア段位制度と人事考課との連動
	毎月職場管理者により各職員の職位に適したWeb研修を行っており、内容提出から指導等を行い年に2回の人事考課にて評価する体制を整えています
	⑧上位者・担当者等によるキャリア面談など、キャリアアップ・働き方等に関する定期的な相談の機会の確保 ⑥に基づき定期的にキャリアアップや働き方等に関する相談の機会を設けています ※日々の中でも相談できる職場環境作りをしています
両立支援・多様な働き方の推進 (該当2項目)	⑩職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換の制度等の整備
	職場管理者により各職員の事情に応じたシフト構成を行っており、雇用形態の変更対応も臨機応変に行っています
	⑪有給休暇を取得しやすい雰囲気・意識作りのため、具体的な取得目標(例えば、1週間以上の休暇を年に●回取得、付与日数のうち●%以上を取得)を定めた上で、取得状況を定期的に確認し、身近な上司等からの積極的な声かけを行っている 職場管理職によりシフト調整などの際等、積極的に休暇及び有給取得を促し個々にあったライフスタイルの充実を考慮し働きやすい職場を提供しています
腰痛を含む心身の健康管理 (該当3項目)	⑬業務や福利厚生制度、メンタルヘルス等の職員相談窓口の設置等相談体制の充実
	法人として医師面談によるメンタルヘルスからハラスメント窓口等まで職員の方が相談しやすい体制を整えています また社会保険等各種加入、慶弔金制度、出産育児に関する制度、家賃補助、交通費補助、食事会等イベントからチケット抽選会等も設けており安心して働ける環境を提供しています
	⑭短時間勤務労働者等も受診可能な健康診断・ストレスチェックや、従業員のための休憩室の設置等健康管理対策の実施
	法人として年に2回の健康診断及びストレスチェックの実施を行っています また各フロアに休憩室の設置、食堂の設置もしています
	⑯事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成等の体制の整備 日々の中での事故やトラブルに対応したマニュアルを作成しており、各職員に周知しています
生産性向上 (業務改善及び働く環境改善)の ための取り組み (該当3項目)	⑱現場の課題の見える化(課題の抽出、課題の構造化、業務時間調査の実施等)を実施している
	月に1度の運営会議にて現場での課題を明確化しその改善に向けての話し合いを実施しています ※臨時に小規模で行う場合もあります
	⑳業務手順書の作成や、記録・報告様式の工夫等による情報共有や作業負担の軽減を行っている
	日々の業務に関する業務手順書を作成しており、改善策案等を実施しています
	㉑介護ソフト(記録、情報共有、請求業務転記が不要なもの)、情報端末(タブレット端末、スマートフォン端末等)の導入
	介護ソフトの導入、付随したタブレット端末での操作も簡易的に可能 情報端末としても使用をしています ㉒業務内容の明確化と役割分担を行い、介護職員がケアに集中できる環境を整備。特に、間接業務(食事等の準備や片付け、清掃、ベッドメイク、ゴミ捨て等)がある場合は、いわゆる介護助手等の活用や外注等で担うなど、役割の見直しやシフトの組み換え等を行う。 各職間で役割分担を行っており、特に清掃に関しては外注を行っているため介護職員がケアに集中できる体制を整えています
やりがい・働きがいの醸成 (該当2項目)	㉓ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善
	朝・夕、また定期的な各職間でのミーティングを行っており、日々の情報共有から問題点等を見つけ⑳の会議等にて改善へ向けての行動をしています
	㉔地域包括ケアの一員としてのモチベーション向上に資する、地域の児童・生徒や住民との交流の実施 地域の保育園や障害者施設等と交流を図っており共同でイベント等を行っています また地域住民への健康講座など実施もを行っています